【愛顔(えがお)つなぐえひめ国体リハーサル大会】 スポーツクライミング第 31 回リードジャパンカップ愛媛大会 石鎚山カップボルダリング大会の開催について

1. 目的

競技会運営能力の向上や、えひめ国体開催の機運醸成を図ることを目的として開催する。

2. 日時、会場等

- 基準会議 6 月 9 日(金) 11:00~西部体育館
- 開始式 6月10日(土) 8:15~
 石鎚クライミングパーク SAIJ0 (リード会場アイソレーションゾーン)
- 競技 6月10日(土)~11日(日) 9:00~(10日)、9:30~(11日) 石鎚クライミングパーク SAIJO、西部体育館
- ボルダリング表彰式

6月10日(土)18:40~ 西部体育館

・リート・表彰式

6月11日(日)16:50~ 西部体育館

3. 主催

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、 愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会 西条市実行委員会

4. 共催 西条市、西条市教育委員会

5. 主管 愛媛県山岳連盟

6. 後援

愛媛県、愛媛県教育委員会、愛顔(えがお)つ なぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会、公益 財団法人愛媛県体育協会、公益財団法人西条市 体育協会

7. 競技日程等 実施要項(別添)のとおり

8. その他

- ・リードジャパンカップは、日本一を決める大会であり、日本中のトップクライマーが集結する。スポーツクライミングが東京オリンピックの正式競技に決定し、複合種目(リード・ボルダリング・スピード)で争われることから、ボルダリング競技主体で活動しているクライマーもリード競技に積極的に挑戦し始めている。
- 男子の注目選手は、愛媛県山岳連盟所属の清水裕登(しみず ひろと)選手。同選手は、平成29年3月4日、5日に行われた日本選手権で7位に入り、リードワールドカップの日本代表に内定している。

- ・女子の注目選手は、前年度優勝者である茨城県の森秋彩(もり あい)選手をはじめ、東京オリンピックの候補選手が多く参加する。
- 11日(日)には、県内の小学4年生から中学3年生までを対象に、デモンストレーションスポーツとして「クライミング(体験教室)」を開催する。
- 地元企業や団体による食品や観光物産品などの売店を設置する。
- ・選手たちに熱い声援を送ってもらい、大会を盛り上げるために、紙メガホンや紙製のサンバイザー の応援グッズを来場者に配布する。